

『夕張まちづくり寄附条例』

令和3年度 報告書

北海道夕張市

1.はじめに

夕張まちづくり寄附条例は、本市のまちづくりに共感して全国の皆様から寄せられた「志」のある寄附金を、今後の地域振興に役立てていきたいという思いから、平成19年2月に住民の直接請求によって誕生した条例です。

夕張まちづくり寄附条例第11条に基づき、本書のとおり令和3年度の運用状況の報告をいたします。

2.夕張まちづくり寄附条例に基づく寄附の受入れ概況

「夕張まちづくり寄附条例」に基づく本年度の寄附金受領総額は、388,248,958円となりました。全額を「幸福の黄色いハンカチ基金」に積み立てをいたしました。

(ア) 夕張市の地域再生及び住民の福祉の増進に必要な事業	201,621,895 円
(イ) 高齢者や障がい者等の生活支援活動、住民の健康保持等に関する活動及び住民自治活動の維持に関する事業	29,076,656 円
(ウ) 子どもたちの健全な育成に関する事業	119,881,805 円
(エ) 市民の文化・スポーツ活動の推進に関する事業	7,790,654 円
(オ) 歴史的に貴重な炭鉱遺産の伝承及び保全に関する事業	12,503,904 円
(カ) 映画ロケセット施設の保全に関する事業	5,453,572 円
(キ) 市民による映画祭の開催に関する事業	4,448,071 円
(ク) 特定団体・特定事業を指定したもの	7,472,401 円
合計	(18,497件) 388,248,958 円

3.幸福の黄色いハンカチ基金の活用の概況

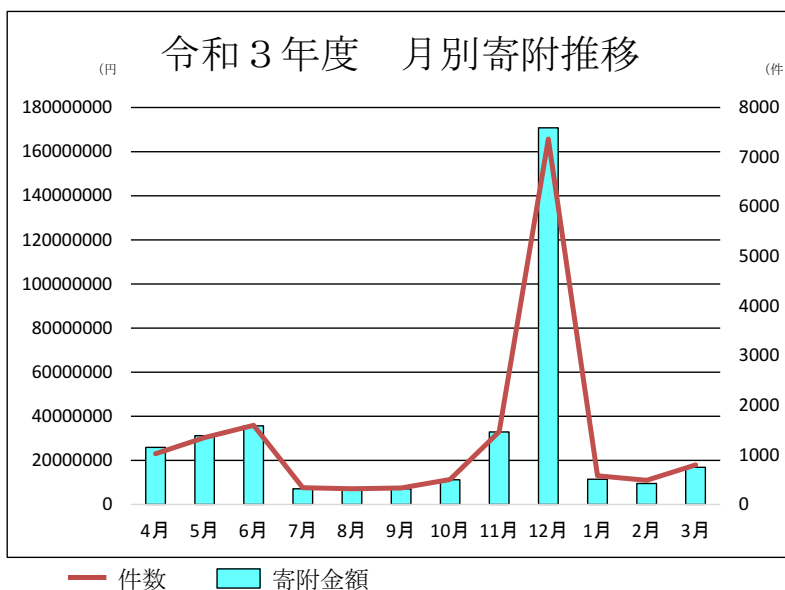
本年度は、下記の事業を行うために総額295,011,276円を『幸福の黄色いハンカチ基金』から取り崩しました。内訳は次のとおりです。

(ア) 夕張市の地域再生及び住民の福祉の増進に必要な事業	226,315,638 円
(イ) 高齢者や障がい者等の生活支援活動、住民の健康保持等に関する活動及び住民自治活動の維持に関する事業	19,020,313 円
(ウ) 子どもたちの健全な育成に関する事業	34,784,811 円
(エ) 市民の文化・スポーツ活動の推進に関する事業	734,247 円
(オ) 歴史的に貴重な炭鉱遺産の伝承及び保全に関する事業	264,000 円
(カ) 映画ロケセット施設の保全に関する事業	0 円
(キ) 市民による映画祭の開催に関する事業	0 円
(ク) 特定団体・特定事業を指定したもの	11,102,814 円
※ ガバメントクラウドファンディング～夕張高校魅力化プロジェクト～	2,789,453 円
合計	295,011,276 円

4. 寄附の受入れに関する報告

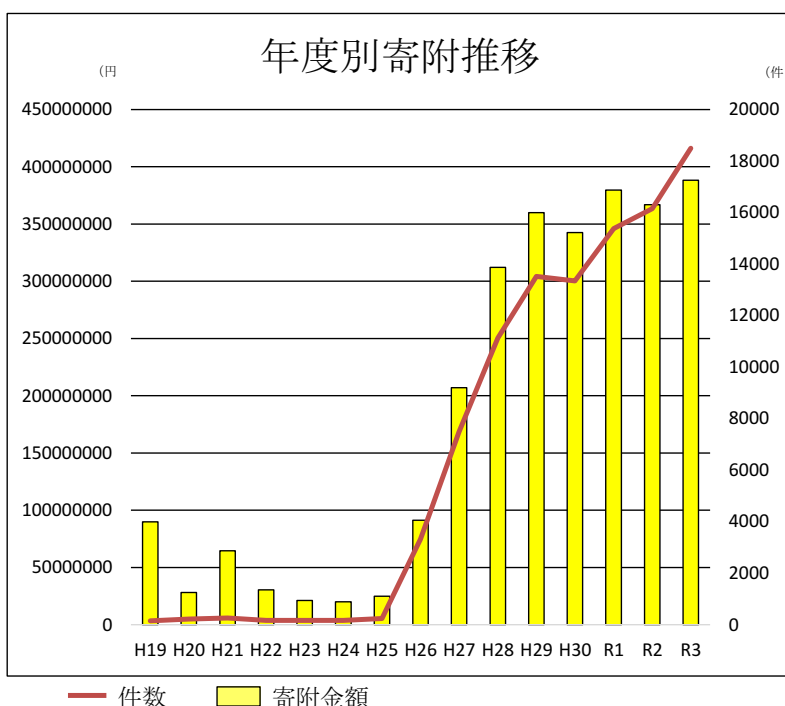
(1) 令和3年度月別寄附額集計

令和3年度	件数	寄附金額(円)
4月	1,249	28,589,000
5月	1,771	37,942,280
6月	1,871	44,375,985
7月	490	9,676,000
8月	369	8,112,000
9月	391	8,557,000
10月	543	11,621,500
11月	2,210	41,559,000
12月	7,982	165,282,193
1月	513	11,242,000
2月	404	7,637,000
3月	704	13,655,000
計	18,497	388,248,958



(2) 年度別 寄附額集計

年度	件数	寄附金額(円)
H19	149	89,746,658
H20	222	28,219,475
H21	264	64,434,082
H22	168	30,390,927
H23	162	21,057,948
H24	163	20,055,875
H25	242	24,856,976
H26	3,321	91,180,781
H27	7,488	207,131,244
H28	11,130	312,212,118
H29	13,519	360,028,446
H30	13,350	342,562,206
R1	15,381	379,645,200
R2	16,148	366,844,441
R3	18,497	388,248,958
計	100,204	2,726,615,335



(3) 特定団体・特定事業への助成・活用を希望して寄附をしたもの

指定した特定の団体・事業名	寄附金額(円)
コロナウイルス感染症関連事業	15,000
自然環境保護事業	12,000
動物愛護関連事業	15,000
夕張高校魅力化事業	1,840,000
農業振興事業	206,000
小中学生の健全な育成に関する事業	500,000
地球温暖化対策事業	10,000
ゆうばり小学校の経費	300,000
認定こども園の経費	300,000
鉄道遺産保護事業	25,000
町や役場の修復費	10,000
ひきこもりなど生きづらさを抱えた人の支援事業	20,000
成人式運営資金	40,000
市職員人件費及び職員採用費用	30,000
防災無線鉄塔の増設整備事業	25,000
夕張岳ヒュッテ維持管理事業及び夕張岳周辺の自然環境保全事業	5,000
道の駅整備事業	50,000
NPO法人あ・りーさだ	14,470
NPO法人ゆうばりファンタ	3,052,370
TSOジュニアレーシングスキーチーム	62,561
社会福祉法人夕張市社会福祉協議会	248,000
社会福祉法人夕張保育協会	248,000
社会福祉法人雪の聖母園	198,000
一般社団法人ばれっとふぁーむ	198,000
夕張軟式野球連盟	48,000
令和3年度計	7,472,401

5.幸福の黄色いハンカチ基金の活用に関する報告

【 令和3年度 基金活用総額 295,011,276円 】

令和3年度は、夕張まちづくり寄附条例に基づき積み立てを行った『幸福の黄色いハンカチ基金』から取り崩しを行い、以下の事業に活用いたしました。

<ア> 夕張市の地域再生及び住民の福祉の増進に必要な事業

(基金活用額 226,315,638円)

活用した事業	金額(円)
ふるさと納税に係る事務経費及び返礼品発送経費	152,403,876
企画一般業務経費	382,727
関わり人口創出事業費	18,851
交通問題対策費(タクシー乗車代金補助)	1,355,000
幸福の黄色いハンカチ基金助成事業(内、8団体)	427,020
人件費(企画費)	1,386,827
農業振興資金利子補給補助	11,643
夕張市チャレンジ事業	3,455,000
地域再生整備事業費	4,057,724
廃屋・空き家対策事業	15,949,000
共同浴場管理費	1,299,100
南部コミュニティセンター管理費	192,000
初期救急確保対策費	136,000
容器包装リサイクル収集	2,079,000
地方創生加速化事業	2,469,740
りすたチャレンジ協働事業	862,739
郷土愛教育事業	158,391
体育施設管理	39,671,000
計	226,315,638

○地域再生整備事業費

新築、中古住宅を取得される方を対象に、「新築住宅取得費補助金」および「中古住宅取得費補助金」制度を実施している。また、子育て世帯や移住世帯を応援するための加算も行っている。新築取得補助の最大補助額は250万円(転入者:150万円、子供2人:80万円、市内業者施工:20万円)、中古取得補助は100万円(転入者:75万円、子供がいる:25万円)としている。

(下記写真参考:新築補助(転入者、子供4人 補助額:230万円))



○りすたチャレンジ協働事業

令和2年3月に開館した拠点複合施設りすたを活動場所として、これまで利用されていない方法などを見つけながら、市民団体が創意と工夫を凝らした事業を提案し、実施にあたって教育委員会と話し合いの上、審査会で選ばれた事業には市が助成金を交付して、協働で実施する事業です。補助額は1件につき最大30万円です。

令和3年度は、キッチンスペースでの憩いの場をつかったカフェ事業や、子どもたちに科学や地質の面白さを伝えるサイエンス事業、りすたで初の音楽コンサート事業など、計5件の事業を実施しました。



<イ> 高齢者や障がい者等の生活支援活動、住民の健康保持等に関する活動
及び住民自治活動の維持に関する事業 (基金活用額 19,020,313円)

活用した事業	金額(円)
老人福祉会館運営費補助	5,008,000
緊急通報システム運用経費	52,140
市民保健ケア(各種検診の実施)	13,626,273
生活館等管理費	273,900
幸福の黄色いハンカチ基金助成事業(内、1団体)	60,000
計	19,020,313

○市民保健ケア事業(各種検診の実施)

市民の生活習慣病、がん、感染症等の発症、重症化予防対策として、健康診断、胃・肺・大腸・子宮・乳がん検診、肝炎ウイルス検診等の各種健診を市内の生活館や公共施設9会場で11日間実施しました。高齢になっても健康で過ごすことができるよう、多くの市民の受診を呼び掛けています。



○緊急通報システム運用経費

ひとり暮らしの高齢者や重度の身体障がいがある方等が急に具合が悪くなったときやケガ等の緊急時に、ボタン一つで消防署に通報することができる装置を無料で設置しています。

また、この装置には、火事等の熱や、煙、ガス漏れを感知する警報器としての機能が備わっている他、市役所(生活福祉係)への相談電話としても利用できます。 【参考】現在利用件数 → 93件



<ウ>子どもたちの健全な育成に関する事業

(基金活用額 34,784,811円)

活用した事業	金額(円)
幸福の黄色いハンカチ基金助成事業(内、1団体)	50,000
中学校選手派遣費補助	811,772
ことばの教室の教材教具購入	637,847
児童・生徒健全育成事業	789,920
スクールバス運行委託費	11,314,500
遠距離通学等支援	831,167
高校生通学費給付	2,177,460
児童・生徒情報化促進費(通信環境改善、運用支援委託)	776,400
小・中学校校舎維持補修経費	3,551,680
小・中学校教材教具整備費	1,445,916
小・中学校通学援助(路線バス定期代)	6,765,470
夕張高校魅力化事業	5,526,748
保育協会運営費補助	105,931
計	34,784,811

○児童・生徒情報化促進費(通信環境改善、運用支援委託)

国が定める「GIGAスクール構想の実現」について、本市は、小・中学校の児童生徒全員にタブレット端末を導入し、1人1台端末の整備を実現しました。

令和3年度は、通信回線の増強及びクラウドによるタブレットのソフトウェア等運用に係る経費に活用しました。結果、快適な学習環境が構築され、市独自で取組むオンライン英会話をはじめ、各教科での調べもの学習や総合的な学習等に用いております。



○夕張高校魅力化事業

高校生チャレンジ補助として、地域に根ざした特色ある教育活動を支援するために高校や生徒が行う活動等に要する経費の一部を補助しています。令和3年度は、入学支援事業として18名の入学に際して制服や教科書類等の購入費の一部を補助。その他にも各種資格検定や模擬試験の受験、高校が行う進路指導や研修・講習、地元スキー場を活用したスキー授業、部活動、学校祭活動、高校パンフレット作成などの経費の一部を補助することで、チャレンジする生徒のサポートに繋がっています。



<エ>市民の文化・スポーツ活動の推進に関する事業

(基金活用額

734,247円)

活用した事業	金額(円)
幸福の黄色いハンカチ基金助成事業(内、3団体)	700,000
図書及び社会教育委員に係る経費	34,247
計	734,247

<オ>炭鉱遺産の伝承及び保全に関する事業

(基金活用額

264,000円)

活用した事業	金額(円)
石炭博物館管理費	264,000
計	264,000

○石炭博物館管理費

昭和55年7月に開館した石炭博物館は、国内唯一の見学用石炭坑道を有する我が国最大規模の石炭をテーマとした博物館であるとともに、日本遺産に登録された「炭鉄港」の拠点の一つとして中核的な役割を担っています。今後も継続して施設を活用していくために、本館2階の窓回りからの凍結被害による漏水改善を目的に補修工事を実施しました。



6.『寄附者が特に指定した団体』への活用

(基金活用総額 11,102,814円)

夕張まちづくり寄附条例第4条及び同条例施行規則第5条第5項に基づき、『寄附者が特定の団体への助成を指定して寄附した』ことによる指定団体へ助成を以下のとおり行い、同額を『幸福の黄色いハンカチ基金』から取り崩しました。

寄附者が指定した団体	助成金額(円)
夕張市社会福祉協議会	248,000
一般社団法人らぶらす	22,474
ユウパニコザクラの会	48,000
NPO法人ゆうぱりファンタ	9,810,800
夕張地域史調査室	400,000
社会福祉法人夕張保育協会	248,000
社会福祉法人雪の聖母園	198,000
NPO法人あ・りーさだ	18,000
TSOジュニアレーシングチーム	109,540
計	11,102,814

7.『ガバメントクラウドファンディングで募集した事業』への活用

(基金活用総額 2,789,453円)

夕張まちづくり寄附条例第4条及び同条例施行規則第5条第5項に基づき、『寄附者が特定の事業への活用を指定して寄附した』ことにより、以下のとおり指定事業の財源として『幸福の黄色いハンカチ基金』から取り崩しました。

寄附者が指定した事業	金額(円)
夕張高校魅力化事業(キセキノ運営費)	2,789,453
計	2,789,453

○夕張市公設塾「夕張学舎キセキノ」の運営

ガバメントクラウドファンディングで募集した寄附金等を活用し、平成30年4月23日、公設塾「夕張学舎キセキノ」がスタートしました。キセキノでは、定期テスト対策、基礎学力向上に向けた勉強はもちろんのこと、受験対策など、目標とする進路を自らの力で切り拓く力を身につけるための学習のサポートを行っています。令和3年度から運営を民間事業者へ業務委託し、個別の通塾スケジュールに基づき週1コマのマンツーマンオンライン授業と現地講師2名による個別指導を実施しています。夕張高校全生徒の約3割がキセキノに通い、3年生は国公立大学進学などそれぞれの希望の進路に進むことができました。



8.基金の残額

寄附金の基金への積み立て及び基金の活用後の令和3年度末の基金の残額は、以下のとおりとなります。

※寄附額は平成19年4月1日～令和4年3月31日までの集計

(単位：円)

分野	寄附額※ (a)	19～3 年度利子 積立額 (b)	19～2 年度 取崩額 (c)	令和3年度 取崩額 (d)	取崩額計 (e : c+d)	差引残額 (a+b-e)
夕張市の地域再生、住民の福祉の増進に広く活用	1,505,375,497	1,746,559	847,308,788	226,315,638	1,073,624,426	433,497,630
高齢者や障がい者の生活支援活動、住民の健康保持等に関する活動及び住民自治活動の維持に関する事業	187,211,308	0	103,812,747	19,020,313	122,833,060	64,378,248
子どもたちの健全な育成に関する事業	613,063,630	0	119,743,945	34,784,811	154,528,756	458,534,874
市民の文化・スポーツ活動の推進に関する事業	36,363,850	0	17,909,158	734,247	18,643,405	17,720,445
歴史的に貴重な炭鉱遺産の伝承及び保全に関する事業	71,001,154	0	5,455,752	264,000	5,719,752	65,281,402
映画ロケセット施設の保全に関する事業	32,563,809	0	8,060,000	0	8,060,000	24,503,809
市民による映画祭の開催に関する事業	23,982,261	0	1,858,351	0	1,858,351	22,123,910
個別具体的事業への活用、特定団体への助成	226,183,527	0	178,980,350	11,102,814	190,083,164	36,100,363
ガバメントクラウドファンディング～夕張高校魅力化プロジェクト	23,555,999	0	4,237,649	2,789,453	7,027,102	16,528,897
ガバメントクラウドファンディング～100年続く夕張メロン産地への挑戦	7,314,300	0	0	0	0	7,314,300
計	2,726,615,335	1,746,559	1,287,366,740	295,011,276	1,582,378,016	1,145,983,878

9.寄附活用可能額

令和3年度の寄附受領総額から、返礼品対象者に対する所要経費を差し引いた寄附金の総額は、235,845,082円となりました。

返礼品の選択がない寄附が多く集まっていることにより、寄附金の約61%を地域振興に活用することが可能です。

①令和3年度寄附受入れ額

寄附件数	18,497 件
寄附受領総額	388,249 千円

②ふるさと納税の募集に要した費用の合計額

項目	金額	受入れ額に占める割合
返礼品等の調達に係る費用	87,286 千円	22.5%
返礼品等の送付に係る費用	49,428 千円	12.7%
広報に係る費用	0 千円	0.0%
決済等に係る費用	2,303 千円	0.6%
事務に係る費用	13,387 千円	3.4%
合計	152,404 千円	39.3%

